

FREE 岡山ムーブアップ vol.14  
MAY 2015

色褪せない想い。  
岡山から日本を元気に



岡山から日本を元気にするフリーペーパー

# OKAYAMA MOVE UP

SPECIAL FRONT INTERVIEW

## GENERATIONS

from EXILE TRIBE

関口メンディー / 小森 隼

SPECIAL INTERVIEW-2- 中尾 明慶

SPECIAL INTERVIEW-3- 頼定 誠

SPECIAL INTERVIEW-4- 春香クリスティーナ

SPECIAL COLUMN EXILE TETSUYA

日本を元気に!  
SPECIAL  
INTERVIEW

# GENERATIONS

from EXILE TRIBE 関口メンディー 小森隼

二代目 J Soul Brothers、三代目 J Soul Brothers に次ぐ、新たなグループ GENERATIONS from EXILE TRIBE。彼らは、GENERATIONS 候補メンバーとして、2011年と2012年にマイクロバス1台で日本全国を移動する「夢者修行」を行い、2012年に現在の7人で、メジャーデビューを果たした。デビューするまでともにさまざまな経験をしてきた彼らはメンバー同士の絆が強いことでも有名。今年2月には2nd アルバム、5月13日には8th シングル『Evergreen』を発売。さらに現在、日本全国と海外を回る初の単独ライブツアー「GENERATIONS WORLD TOUR 2015 “GENERATION EX”」を行うなど、トップアーティストへの道を着実に歩んでいる。メンバーの関口メンディーと小森隼がニューシングル、ライブツアー、そしてこれからの夢を語る。



# 初の単独ツアーは“これが GENERATIONSですよ”って、自信を持って見せられる自分たちらしいライブができたと思う（メンディー）

一木「5月13日に発売される新曲『E vergreen』はどんな楽曲ですか」

メンディー「タイトルの意味が、色褪せない青春とか、自分たちの青春を意味する言葉なんですけど、ミュージックビデオも、ほんと自分たちの等身大の青春を伝えられるようなものになっています。HIROさんからよく言っていたのですが、“青春まっただ中の今、思いっきり楽しんで毎日を過ごすといふことがあるよ”というのを胸に刻んで、今しかない時間を楽しみました。撮影ではここ最近では一番踊ったんじゃないかと思うぐらいのパフォーマンスをしていますし、グループショットや2人、3人で踊るシーンも。もちろんソロのパフォーマンスもあり、内容的にもかなり盛りだくさんになっているので、ぜひいろいろな方に見ていただきたいと思います」

小森「曲のテーマ自体がすごく弾けるような、ファンの方々と一緒に盛り上げられるようなものになっていて、サビもすごく印象的で楽しい感じです。インストだけでもすごくかっこよく、また歌詞も僕らの等身大の言葉も入っているので、同世代の方に刺さる曲だと思いますし、少し年上の方が聞いてもすごくさわやかな気持ちになれる楽曲になっています。PVもみんなでわちゃわちゃして、メンバーの仲のいい感じが出ていたり、ひとりひとりが全然違う表情を見せていたり、いろいろな面が見せられたと思います。すごく完成度の高いMVに仕上がりました」

一「メンディーは約1年前にEXILEに加入し、GENERATIONSと兼任することになりましたが、何か変化はありましたか？」

メ「自分の中の変化というより、去年の4

月27日にパフォーマーバトルオーディションで、僕と亜嵐君がEXILEに入ったんですが、僕らよりGENERATIONSのパフォーマーのほかの3人の意識がものすごく変わったのかなと感じて、3人もすごく燃えてるんですね。その姿を僕も見て、改めて気合も入りますし、自分がEXILEとしてパフォーマンスする時には、このパフォーマー3人に“絶対やばいね”って言わせないと、僕が入ってやる意味がないというか、顔向けできないと思っています。新しいエンターテインメントなどをファンの方々に届けるっていうのももちろんなんですけど、自分の中での裏テーマで、隼とか玲於とか勇太くんやばいねって言わせられるような、そんなパフォーマンスを目指しています」

一「隼はメンディーがGENERATIONSに何をもち帰ったと思う？」

小「亜嵐君とメンディーさんがEXILEに加入して1年経ちますが、ものすごい縦軸が広がったようなイメージがあります。今までGENERATIONSはEXILEさん、三代目のみなさんがいて、一番下から、先輩方を見ているいろと経験してきたことが多いんですけど、メンディーさんと亜嵐君がEXILEに入ったことによって、より具体的に物事の仕組みみたいなものが2人を通して、よく分かるようになりました。またEXILEで、活躍している2人を見て、すごく刺激をもらいますし、感じるものも多いので、2人に負けないように頑張ろうみたいな熱量がGENERATIONSのパフォーマー3人にすごく増えたような感じはします」

一「現在、初の単独ツアーを全国で行って、その後は世界も回るみたいですが、どんな感じのステージなんです

か？」

小「GENERATIONSらしさがすごく出ているライブになっていると思います。EXILE TRIBEで今までずっと活動させてきていただいた中で、EXILEさんと三代目さんにはそれぞれのスタイルがあります。今回僕らはホールツアーという先輩方がやっているような規模ではないツアーではありますが、そこの中で改めてGENERATIONSのパフォーマーとボーカルが向き合いながら何ができるのかというのを考えてやっています。そのおかげで、EXILEさんと三代目さんにはないような、ニュージェネレーションな感じの、僕らしいテイストが出ているライブになっていると感じます」

メ「そうですね。隼が言ったみたいに、GENERATIONSらしさというか、自分たちにしかできない楽曲やパフォーマンスができてきたと思いますね。また、衣装ひとつにしても自分たちらしい、若くて、いい意味でやんちゃな感じの衣装ですし、GENERATIONSってこういうものですよっていうのが、パフォーマンスとか衣装を通して伝わるものがあると思います。また、ホールツアーなので、距離もファンの方と大分近く、その分ごまかしがきかない。変な意味ではなく、ごまかしがきかないので、パフォーマーチームもリハから気合入れて、つめていきましたし、本番まで本当に休むことなくリハーサルしてきたので、自分たちの熱量というか、思いみたいなのが伝わるライブになっているのでは。初の単独のライブは今まで自分たちが目指していた目標でもあったので、それが叶った喜びと感謝がこもったステージをお見せできていると思います」





# GENERATIONS は刺激的な場所。 出会って4年経ってもそれは変わりません (隼)

—「4月14日には、岡山の倉敷市民会館でライブをやられましたが、岡山の印象は？ またライブはいかがでしたか？」

小「GENERATIONSとして初めて岡山に行かせていただきましたが、僕が思っていたイメージと違いました。会場の裏が美観地区で、街の雰囲気がすごく素敵だったのにもまず驚きました。ちょっと京都っぽいというか…。まったくそういうイメージを持っていなかったから、いい意味で期待を裏切られました。岡山って、こんなきれいな街なんだと、感動しましたね」

メ「僕は単純に初めて行く地域にもかかわらず、本当にたくさんの方々が来て下さったので、それがものすごくうれしかったです。そして、その歓迎して下さるファンの皆さんを見ていて、自分たちが知らないところでも、GENERATIONSというものが徐々に広まっていてるんだと、強く感じました」

—「2人にとってGENERATIONSってどんな存在ですか？」

メ「僕はEXILEも兼任させていただいてますが、同じく兼任しているNAOTOさんとNAOKIさんとは始まりが違うので…。お二人はEXILEから三代目を兼任されているんですけど、僕はGENERATIONSからEXILEを兼任させてもらっているのので、自分が始まったのはGENERATIONSだと思っています。ずっと一緒に同じ釜の飯を食いながら、本当にいろいろな経験をしてきているので、家族という感じですね。いい事も悪いこともお互いに言い合いますし、自分を成長させてくれる場だと思えます」

小「刺激の場みたいなのところはあります。さっきメンディーさんが言ったみたいに、兄弟みたいなのところがあるので、お互いがお互いを意識しあいながら、かっこいいことをやっていけば自分もそれ真似したいと思いますし、ダンスとかエンターテインメントの情報があれば、みんなで共有したりします。みんなと出会って4年ぐらい経つんですけど、今でもなお刺激的な場所ではありますね」

—「これまでくじけそうになったことはありますか？」

小「僕らもデビューさせていただいたばかりで、まだまだ新人のアーティストなので、くじけるというよりは、悔しかったと思う事のほうが多かったかも知れないです。見に来ていただいたファンの皆さんが次につながらなかった時のもどかしい感じとか。メンバーともずっと一緒にいるという状況がそれまでなかったのので、そこで人間関係やコミュニケーションに悩んだりもしましたね」

—「GENERATIONSという夢をひとつ叶えて、さらに次の夢は？」

メ「GENERATIONSとして、ドームツアーができるアーティストになりたいと思います。僕がアーティストになりたいと思ったきっかけがEXILEさんのライブだったんです。『FANTASY』というスタジアムツアーだったんですが、それを見てEXILEさんにあこがれ始めたっていう経緯があるので、一回スタジアムツアーをやってみたいというのがあります。夢だった初の単

独ツアーがなかったので、また新しい目標で次につなげられるようなツアーをしようっていうことをメンバー全員で話しながらツアーをしているので、次はアリーナやドーム、スタジアムなどEXILEさんがやるようなステージに立ちたいです」

—「岡山のファンにメッセージを」

メ「先日単独ツアーで岡山に初めて行かせていただいたんですけど、ほんと街並みとか岡山の方々の温かさにすごく感動して、岡山という場所がものすごく好きになりました。また自分たちのライブで岡山に帰れるように一生懸命がんばるので、応援のほどよろしくをお願いします」

小「前回行った時に、ものすごい応援をいただいて、それがすごい活力になりました。そのいただいたパワーをまたみなさんに恩返しじゃないですが、何倍にもして返せるように、改めてメンバー7人全員で力を合わせて頑張るので、引き続き応援よろしくをお願いします」

OKAYAMA MOVE UP

総合プロデューサー

一木広治 (ICHIKI KOJI)

株式会社ヘッドライン代表取締役社長 / 二十一世紀倶楽部理事・事務局長 / 夢の課外授業総合プロデューサー / 2020 東京オリンピックパラリンピック招致委員会・事業広報アドバイザー (2011年～2013年) / LDH 顧問エグゼクティブプロデューサー / ローソン・ローソンHMV エンターテインメント顧問 / アンファー顧問 / チョダ顧問 / 総合PR会社 vector (ベクトル) 顧問 / USEN 顧問 / 淑徳大学人文学部表現学科客員教授 / 早稲田大学理工学部 EDGE プログラム講師



答えて!メンディーさん、隼さん  
読者からの質問にメンディーと隼が直接答えます!

**先**日の倉敷市民会館でのLIVE見に行きました! GENERATIONSのLIVEは初めてだったのですが、若々しくエネルギーで、ステージだけでは収まりきれない程の迫力のあるパフォーマンスにただただ感動でした!!! あれから毎日「Evergreen」のMVも見てます。MV撮影時の裏話や思い出などあったら教えてください!!! (ももちゃんさん)

**新**曲の『Evergreen』について質問です! 『Evergreen』は、「色褪せない名曲」という意味でもあります。お二人にとって何度聴いても色褪せない名曲はありますか? (うっちゃりさん)

小「ジェイ・Zの『Empire State of Mind』。この曲はアメリカ人が田舎からニューヨークに出てきて、コンクリートジャングルのビル群の中で、孤独を抱えながらも立ち向かっていくという応援歌のような曲。僕も三重県か

**E**vergreenのダンスやMVで注目してほしいところはどこですか?(さおりさん)  
小「最後ですね。一番最後のアウトロで、EXPGの生徒の皆さんにエキストラで出てもらったんですけど、そこにすごく印象的なシーンがあります。真似できる方は一緒に真似していただけたらうれしいですし、こういう

メ「大きなスピーカーラジオのようなセットの上で、僕が座って、玲於が立って太陽を見つめるシーンがあったんですが、その大きなセットがグラグラ揺れて、めちゃくちゃ怖かった(笑)。結構風もあってほんと、すごく揺れたんです。立っていたのもあって、玲於はすごくビビってましたね(笑)」

ら上京して来たので、その歌詞には感銘を受けましたし、勇気づけられました。コンビニやラジオとかでふと流れてくると、めちゃくちゃテンションが上がります」

メ「THE NOTORIOUS B.I.Gの『SKY'S THE LIMIT』です。歌詞の意味がめちゃくちゃポジティブな言葉なんです。『自分が思い描く姿に、誰でもなれるよ』みたいな。この曲聞くと上がりますね」

印象的なシーンがあるっていうのを知ってもらえたら。今までの僕たちらしい不規則に動く振りもあれば、EXILEさんのようなちょっとハネ感のある振りもあったり、今まで培ってきたものプラスアルファのものが詰まっています。また、色味がすごく綺麗で、その映像美にも注目して下さい」

PRESENT

関口メンディーと小森隼のサイン色紙をプレゼント!

質問をお寄せいただき、採用されたももちゃんさん、うっちゃりさん、さおりさんには、2人のサイン色紙を名前入りでプレゼント!

OKAYAMA MOVE UP

検索



GENERATIONS from EXILE TRIBE  
5.13 New Single 『Evergreen』 release!

『Evergreen』は春の季節にピッタリの壮大で爽快なダンスナンバー。みんなで盛り上げられること間違いなしの一曲だ。躍動感あふれるダンスパフォーマンスやメンバーの表情にも注目!

◆CD + DVD 1800円 ◆CD 1000円 ◆ワンコインCD 463円  
◆ミュージックカード【各メンバーの缶バッチ付き】463円 ※価格はいずれも税別  
<収録内容>【CD】1.Evergreen 2.Tell Me Why 3.Evergreen (Instrumental) 4.Tell Me Why (Instrumental) < Special bonus track > Sing it Loud (English Version) 【DVD】 Evergreen (Music Video)





# 頼定誠

株式会社ファインシード  
代表取締役社長

MAKOTO YORISADA

## “郷土愛”がキーワード。 リアルとバーチャルが融合したビジネスを展開

岡山県出身の頼定氏は、IT企業、広告代理店、化粧品会社、ゲーム会社と幅広い分野の会社でその手腕を発揮。前職のモブキャスト時代には、女子サッカークラブの世界一を決めるmobcast CUP(国際女子クラブワールドカップ)の予選を岡山Kankoスタジアム(当時名)で開催した。現在、ファインシードでも岡山と世界を結ぶ事業が進行中だ。広い人脈を持つ頼定氏が今後やっていきたい事業とは。

### ——現在行っている事業についてお聞かせ下さい。

「いろいろな分野の会社を経験し現在、その時に築き上げた人脈を生かし、ファインシードという会社で6つほど事業を展開しています。年内には10事業まで増やせればと考えています。私が事業を立ち上げる時のコンセプトは2つ。1つはスマートフォンに関わるビジネスであること。もう1つは、誰もやっていないような事業をやることです。やっている事業とやっている事業を組み合わせ、新しい事業を作るといってもありますが、基本やっていない事業というのが大前提です。現在準備中の「農業3.0」事業もそのひとつ。これはスマートフォンを使って農業を体験できるというもの。IoT(=Internet of Things)という、インターネットでつないでやるということです。例えば、まず第一弾として準備しているのが、岡山市のイチゴ農園なんです。そこにカメラを置いてリアルタイムで畑を見られるようにする。そして、その土地の気温と湿度と二酸化炭素濃度を確認できるということですね。さらに、オプションで水をやったり、肥料をチェンジしたり、収穫や出荷を

することもできる。それを見るだけでも楽しいですし、農地を持っていると自慢もできる(笑)。今はリアルとバーチャルが融合したビジネスじゃないと長続きしないと思うんですね。そして私はそこに“郷土愛”というキーワードを加えて展開しようと思っています。私自身も岡山の出身ということで、新ビジネスと岡山を結び付けたいと思い、まずは岡山のイチゴ農園さんと最初のモデルを作ろうと思いました。都会に出た人が故郷の農地で作物を作るといだけではなく、先ほども言いましたけど、スマートフォンでいろいろな事業をつなげて、最終的にその作物のブランディングまでやるなど、地方創生につなげていければと考えています。今回は毎月イチゴのプランター1区画を1980円で貸し出そうと計画しています。まだ構想段階ですが、その中から毎月100円はファジャーノ岡山というJ2のサッカーチームに寄付される。いわばこの「こっそり農園」がスポンサーですので、スポーツニュースでその看板が映った時に、“俺、このチームにお金出してるんだよね”って言える(笑)。それもひとつの郷土愛的支援ですよ。また、郷土愛を強めていただくために、この1980円という値段設定にも秘密がありまして、岡山県出身者じゃない人は3980円なんです。ただし、岡山に親戚がいる、もしくは向こう1年の間に出張もしくは旅行で岡山に行く予定がある人は1980円です。それを言ったら、ほぼ全員なんです。予定でいいんですから。そういうことをすることで、どこに自分が農地を



頼定誠(よりさだ・まこと) 1968年岡山市生まれ、岡山大安寺高等学校卒業。伊原木隆太岡山県知事は高校の2年先輩にあたる。早稲田大学大学院商学研究科修了、中央大学理工学部数学科卒。平成4年日本アイ・ビー・エムに入社。平成13年博報堂、平成18年エフツーエム取締役COO、平成21年モブキャスト常務取締役を経て、平成27年ファインシード代表取締役社長。主な著書に「Webマーケティングコンサルタント養成講座」(翔泳社)、「eコマースプランニング入門講座」(翔泳社)がある。

借りているのか、自分のイチゴがどこで栽培されているのかということに、感心が持てるようになると思うんです。そして最終的には、世界の方にもやっていただきたいなど。メイドインジャパンというブランドは、特にアジアの中ではすごく信頼があって、マレーシアやシンガポールの富裕層はそれだけで、10倍の値段がする作物を買います。そういう人たちに向けて、やっていけば、イチゴといえば岡山だというブランディングができるわけです。時間はかかるかもしれませんが、地方創生のグローバル、つまりローカル戦略も含めてグローバルに展開するような事をしませんかと、提案していければと思っています」

### ——岡山の若い人にメッセージを

「岡山って基本的にシャイな人が多いと思うんです。しかし、私が若い人によく言うのは、図々しいぐらいの人が勝つということ。東京から離れた西日本出身の経営者の中には、面倒見のいい人もいっぱいいますし、そういう人たちも頼られれば、どんどんアドバイスなり、人を紹介してくれる。岡山の人は貪欲な人を嫌がる傾向があるので、西日本代表の大阪みたいに“まけてよ”とか言いません(笑)。でも経営者はしたたかで図々しい人が多いですし、貪欲にビジネスを展開するとか、準備をすればきつうまくいくんじゃないでしょうか」



撮影・蔦野裕

— SPECIAL INTERVIEW —

# 春香クリスティーン

## テレビの向こう側への あこがれを追い続けて

今年デビューから5年を迎えた、春香クリスティーン。生まれ育ったスイスで日本のテレビ番組を見ながら日本へのあこがれを募らせていた彼女の生き方を大きく変えたのが、オーディション「ホリプロタレントスカウトキャラバン」。演技にグラビア、ものまねやカラオケ、さらには政治とさまざまなフィールドで活躍する彼女にインタビューした。

スイスのチューリッヒで生まれ育った春香クリスティーン。彼女が、ここ日本で人気者になったのは、日本そして日本のテレビ番組への強烈なあこがれがあったからだという。

「私、タレントになりたいとか、女優になりたいとか、夢とか目標みたいなものが全然なかったんです。幼いころから衛星放送で日本のテレビ番組を見るのが大好きで、見ているだけでこれだけおもしろいんだから、テレビの向こう側に行ったら、もっと楽しいんじゃないかって思っていたんです。それで何て言うのかな、あこがれ、かな。あこがれだけで今までやってきた感じがしています」

2008年に日本の高校に編入する前までは、夏休みになると日本に来ては、“テレビの向こう側”を体験した。

「情報誌でエキストラ募集みたいなのを見て、バスケットボールの試合で応援席にいるたくさんの観客の1人として参加したのが最初で、それから『アッコにおまかせ!』であるとか、番組観覧にも行きました。テレビの向こう側は思った以上に楽しくて、すごくおもしろかったです。そんなことをしているうちに“もっと向こう側”に行ってみみたい気持ちにもなりました。それからですね、インターネットでオーディション情報を交換するページを閲覧したり、いろいろな芸能事務所のホームページを見たりして、情報収集するようになったんです」

### “テレビの向こう側”へ

現在、ホリプロに所属し、“テレビの向こう側”で活躍する。そのきっかけとなったのが、綾瀬はるかや石原さとみなど今をときめく才能を輩出している老舗オーディションの「ホリプロスカウトキャラバン」に参加したこと。

「全部で3回受けています。いろいろなオーディションがありますけど、私の場合、父親が知っている事務所でないかと許してもらえないということもあったので、歴史あるホリプロというのは大きかったですね。最初はスイスからインターネットで応募して、2回目からは日本で。3回目は大学受験の年と重なっていたんですけど、応募しました。大学が決まってからって考えもあったんですけど、毎回テーマが違うし、応募できる対象年齢も変わったりすることもあるので、出ずしかないなって思っていたんです。あの時は、これで最後だ!ぐらいの気持ちもあったかもしれません」

全員面接のスタイルで行われたオーディションには「リクルートスーツ」(スタッフ談)で参加。本人によれば、狙ったわけではなく「ファッションセンスがない」という自覚から「とにかく清楚に行こう」と選んだという。面接ではガチガチになり「100点満点なら5点。それだけでも点ももらってるなってぐらい」の出来。受賞はなかったが、彼女の一生懸命さや“テレビの向こう側”への強いあこがれが事務所の



撮影・高野裕

はるか・くりすていん…1992年1月26日生まれ。スイス連邦チューリッヒ市出身。バラエティー番組を始め出演番組は多数。2月に『ナショナリズムをとことん考えてみたら』(PHP出版)を出版している。

目に止まり、現在に至っている。

### “あこがれ”を追い続ける

「今年でデビューして5年になります。ずっと、いただいたお仕事、目の前のお仕事を一つひとつ丁寧にやることを続けてきただけなんですけど、いろんな地方を訪ねることができたり、政治家の方にお会いできたり、自分が観覧に行っていた『アッコにおまかせ!』に出演させていただいたり……、日々、お仕事をするなかでうれしさや楽しさを感じています。こんなふうになるなんて、以前の私には想像もつかなかったですから。“あこがれ”を追い続けて来て良かったって思っています」



PRESENT  
春香クリスティーン  
直筆サイン色紙を  
3名様にプレゼント!

明るい好青年から頼れる兄貴に成長中?!

SPECIAL  
INTERVIEW

# 中尾明慶

AKIYOSHI NAKAO

4月からは連続ドラマにレギュラー出演、5月には出演映画が全国公開、そして7月には明石家さんま主演の舞台と、幅広いフィールドで活躍中の中尾明慶。ほかにも「スーパーGTプラス」ではメインMCも務めるマルチぶりも発揮している。そんな超多忙な中尾が芝居や共演者、後輩など仕事のこと、そして妻で女優の仲里依紗と子どもについてなどプライベートな事を語る。また、岡山の人へ熱いメッセージも。

—芸歴15年のキャリアを持つ中尾。5月に公開される映画「鏡の中の笑顔たち」では、後輩をさりげなくフォローする、コーヒーショップのマスターを演じている。

「普段はわりと元気なキャラクターを演じることが多いですが、今回の映画では大分落ち着いた役ですね。大人っぽい? まあ、もう27歳ですから(笑)。この映画は北海道でロケをしたんですけど、1日で撮影を終えたんです。出演シーンは結構あったのに、もうギリギリに詰められて(笑)。なのに、セリフを言いながらコーヒーをいれるシーンでは、動作がつかずコーヒーをドボドボあふれさすというNGを出してしまいました。映画の主演は事務所の後輩の白石隼也だったんですけど、すごく素直な男の子でした。僕ってすごく若い時から役者をやっているの、いつも自分が一番下だと思っていたんです。事務所でも現場でも最年少でした。それがここに来て、年

下の子と共演することが増えてきて、ちょっと大人になったかなって(笑)。今回も隼也にご飯に連れ行って下さいって言われて、1泊しかない札幌で、2人でご飯食べました。後輩が熱く語っているのを聞きながら“ちょっとお兄ちゃんになっているんだな、俺も”みたいな(笑)。でも相談されるって相談するよりも辛いですね。相談するほうが全然ラク。だって僕の一言で救われたり、もしかしたら救われなかったりするじゃないですか。相談する側は、実は答えて欲しいことは大体決まっている。それを的確に言ってあげなければいけないので難しいですね。でも人生の半分以上俳優をやらせてもらっているの、先輩風は吹かせています(笑)」

—ドラマ、映画、舞台と続きますが、

「基本的になんでもやりたい人なんです。やれることがあるなら、なんでも挑戦していきたい。7月の舞台では、さんまさんと一緒にさせていただくので、すごく楽しみです。さんまさんとは2作品目ですが、僕はさんまさんのことを笑いの神様だと思っているので。役者をやる上で、お笑いの勉強というわけではなく、笑いというひとつの感情表現を自分の中に吸収するのって大切だと思うんです。それが学べる環境ですね、お笑いの方とお仕事をする。その中でも僕はさんまさんが世界一面白い人だと思っているので、また共演させていただけるのは、非常にうれしいです。『七人ぐらの兵士』という今回の舞

## ネガティブをネガティブで終わらせず、 ネガティブな中に隠れているポジティブを 見つけることができるかが大切

台は、15年前にやったものの再演ですが、公演数も少なく“伝説の舞台”と言われている作品です。それをさんまさんが60歳を迎えて、またやりたいという思いが強くあったみたいで、再演されることになったようです。実は最近、さんまさんとお食事をしたんですけど、その時に“(共演する)生瀬とも話してただけど、お前(中尾)ならあの役ができると思ったんだ”って言われて。やる前からできるって言われちゃうものすごいプレッシャーだけど、そう言っていただけなのはすごくうれしかったし、大きかったですね。ますますいいものにしなきゃと気持ちが引き締まりました」

—さんまと共演した前回の舞台はどんな感じ？

「前は、初日開けたときが3時間、千秋楽が3時間40分でした(笑)。かなり伸びてるんですけど、決して稽古でしていないことはやらないんです。そこは絶対で、そこを本番でガラリと変えることはない。よくどこからどこまでがアドリブなんですかって聞かれるんですけど、基本は全部稽古でやっていることをしています。さんまさんの稽古って1日1回しか通さないんですよ。まず1時間トーク、稽古、1回通す、最後に1時間半トーク(笑)。稽古がそんな感じで5時間ぐらいのパッケージになっている(笑)。でもただトークをしているだけじゃない。みんなの事をすごく観察して、キャラクターに反映させたりしています。僕がさんまさんにちょいちょいタメ口を挟んだりするような役もそんなトークの時に生まれている気がします。稽古ではちょっとでも噛んだら罰金を取られるんじゃないかっていう勢いでさんまさんが見ているので怖いんですよ。ほんのちょっとの言い間違えとかもすぐわかるから、おっそろしいなって(笑)。あと、カーテンコールの一言挨拶まで入念にリハーサルしますから。お客さんに拍手をいただいて、お辞儀をしたら、普通はなんとなく素の自分

に戻りますよね。そして挨拶の時は、役ではなく俳優として挨拶をするものですが、さんまさんの場合はそうじゃない。“今日はお前のばあちゃんが見に来たことにしろ”とか“今日はお前から俺に何か一言ダメ出ししろ”とか(笑)。それもすごく面白いんですけど」

—4月からは読売テレビ・日本テレビ系の連ドラ『恋愛時代』で主人公の幼なじみ役で出演。主演の満島真之介と比嘉愛未2人の秘密を知るという重要な役どころ。「ラブストーリーですけど、僕にはまったくラブな部分がない(笑)。ある夫婦が離婚して、でもまだお互い相手のことをすごく思い合っている。ある時、離婚の決断をするようなある出来事が起こるんですけど、僕は旦那の幼馴染で、いろいろとアドバイスをするという役です。僕自身、2013年に結婚して子供が生まれ、そこで感じたことがいろいろあるので、そんな思いみたいなものをちょっとでも出せたらいいなと思いながら日々撮影しています。でも本当はラブしたいですね(笑)。これまでもラブの作品ってほとんどやったことがない(笑)。唯一ちょっとラブかなってのが、うちの奥さんと共演した『時をかける少女』ぐらいですね。でもそれもタイムスリップして、昭和の男の子と平成の女の子が恋をするっていうような、純粋なラブストーリーとはちょっと違う感じだったし。そのあとプライベートでラブストーリーに…しちゃいましたね(笑)」



撮影・神谷渚

—結婚して子どもが生まれ、夫となり父親となって変わったこと。

「物事の見方がより真剣になりました。それがいい方に出る時と悪い方に出る時があるんですけど、とにかく考え方が変わりました。例えば今回の作品では“死産”というワードが出てくるんですけど、そのものに対する捉え方が独身の時とは全然違いますね。そこは監督に、子どもがいるから分かるその言葉の重みというか、自分が感じた思いをブレずに演じていけたらいいなみたいなことはお話をさせていただきました。結婚はプライベートなことですが、そんな風にももの見方が変わることで、当然演技にも影響してくる。自分に子どもがいると、もちろんそれまでも“死”というものは重く受け止めていましたが、具体的にどのぐらい衝撃なのかは、実感出来ていなかったのかも知れない。いいことも悪いことも人間はいろいろな体験をする。それが、すべて自分の糧となって、演技の幅が広がったり、表現方法が変わってきたりするので、改めて俳優ってすごく楽しい職業だなと思いましたね。こんなプライベートの感情が生きる仕事ってほかにはないですよ」

—何事もポジティブにとらえ、明るいキャラクターだが、落ち込んだ時はどうやって自分を奮い立たせるのか。

「うーん…、そもそも僕はあまり落ち込まないんですよ。いろいろ考えたり、悩んだりすることもありますけど、それでドブリン沈んだりってことはないですね。まず、芝居に救われています。芝居をしている時って、それ以外に何も考えていないので、嫌なことを忘れちゃうんです(笑)。あと、例えば仕事で悩んだり切羽詰ったら、マネージャーとかにはっきり言っちゃうので(笑)。衝突とまではいきませんが、もやもやした気分をためると余計ダメだと思うから、それは言う。言って喧嘩になったっていいんです。心に溜め込んで、嫌だ嫌だって思っているより、ぶつかってお互いに気持ちをさげ出して、そこから這い上がったほうがいい。だって人生っていいことなんか1割あるかないかじゃないですか。ほかは苦しいとか辛いとか、ネガティブになりそうなことが9割だと思うので、それを毎回落ち込んでいたら、どんどん暗い人間になっちゃう気がして。だったら、9割の方がきたと思って挑むと不思議と気が楽になる。そんな楽し

## 僕たち若者みんながこの世の中を良くして 息子の世代にバトンを渡してあげたい

いことばかりじゃ面白くないじゃないですか。辛くて苦しいことの多い方が絶対楽しいです（笑）。恋愛もすごくお互い大好きでっていうのも幸せだけど、特に夫婦は喧嘩して仲直りして飯食って、また喧嘩してってというのが楽しい（笑）。マネージャーさんは大変かもしれないけど（笑）。ネガティブの中にポジティブって隠れているのかも知れないですね。ネガティブをネガティブで終わらせない。ネガティブな中に隠れているポジティブをいかに見つけることができるかが大切なんじゃないかな」

—岡山とは縁があるとか。

「母の生まれが岡山なんです。すぐに兵庫に移っちゃったんですけど、もともとは岡山。あと僕はレースの番組とかもやらせていただいているので、毎年必ず岡山国際サーキットに行きます。4月の初めにも行って、キビ団子と塩ポン酢をお土産に買いました。塩ポン酢、名産なんですよ？違うの？ すごく人気みたいで、飛ぶように売っていたから買って帰らななきゃって（笑）」

—岡山で日本を元気にしようと頑張っている人にメッセージをお願いします。

「僕なんかメッセジなんておこがましくて、逆に地方から日本を元気にしようと頑張ってるなんてすごいなって思っちゃいますけど…。でもひとつあるなら、僕もそ

うなんですけど、好きなことややりたいことができている時点で勝ちだと思うんです。人生は勝ち負けじゃないけど、好きなことは胸を張ってやり続けているって大事なことだし、それが生きるってということだと思う。好きなことなら、嫌なことがあっても受け入れられる。でも好きなことだけできる人って限られるし、そこに飛び込む勇気って結構必要だと思うけど、その勇気は持って欲しい。特に僕と同世代の人は絶対になくさないでほしいと思いますね。好きなことに挑戦する勇気を持つことを。どこかのオヤジが“今時の若者は…”とか言うじゃないですか（笑）。でもふざけるんじゃないと。僕らだって僕らなりに一生懸命やっているし、あんたたちの時代を絶対に超えてやるからこんちくしょうって（笑）。僕たち若者みんながこの世の中を良くして息子の世代にバトンを渡してあげたいから、オヤジ達、よく見ておかげでみんなで言いましょ。でもそれって永遠のテーマですよ。僕、多分オヤジになったら“今の若いものはなってない”って言ってそうでもん（笑）。というか、僕以上に言う人はいないと思うぐらい絶対に言う（笑）。でもそうやって、若い世代と一緒に、いい世の中を作っていきたいですね」

### INFORMATION

#### 読売テレビ・日本テレビ「恋愛時代」

毎週木曜、夜 11 時 59 分～

主人公の幼なじみで産婦人科医局員・海江田護役で出演中

【出演】比嘉 愛未、満島 真之介、香椎 由宇、喜多嶋 竜一、佐藤 隆太など

#### 「鏡の中の笑顔たち」

5月30日（土）角川シネマ新宿ほか、全国公開

【出演】白石隼也、夏菜、松下由樹、ミッキー・カーチス、松原智恵子など

#### 「七人ぐらいの兵士」

【東京公演】7月5日（日）～26日（日）、Bunkamura シアターコクーン 【大阪公演】8月19日（水）～25日（火）、シアター BRAVA！【出演】明石家さんま、生瀬勝久、内田有紀、山西惇、温水洋一、八十田勇一、森田甘路、須賀健太、中村育二、恵俊彰

## POSITIVE ITEM

### SPORTS

汗をかくことが好きですなのでボクシングやウエイトジムに通っています。ボクシングジムに行くと、ただひたすらサンドバッグ殴ってるとか（笑）。なんかスカッとします。運動の何がいいかって言うと、やっている瞬間だけじゃなくて、アフターが楽しい。運動してへ口へ口になって、家に帰って、お風呂に入って、ビールをちょこっと飲んだら、すごく熟睡できる。そしたら、翌朝の目覚めも全然違う。“超寝たー”って（笑）。そこまでがひとつの流れで、リラックスできるのが運動のいいところですよ。仕事でストレスがたまって、翌朝スッキリ。それに汗を流すと、自分の中にあるもやもやしたものも一緒に出ていくような気がするんです。銭湯もいいですよ。体を動かして、銭湯



に行っ、サウナと水風呂に交互に入っ、出たらアイスを食べる（笑）。そしたらもう幸せです。

### MOVIE

最近見た映画の中で超ポジティブになったのが「蒲田行進曲」。名前は知っていましたが、実は今まで見たことがなかったんです。マネージャーさんから勧められて、迷ったんですけど、騙されたと思って見たらすごくいい映画だった。エンターテインメントを極めているというか、映画の中にすごくエンターテインメントの世界があふれていた。そういう作品に自分自身も出てみたいし、そんな作品がもっと増えるといいですよ。だって暗い世の中で、暗い映画見たくないでしょ？ 暗い世の中だからこそ楽しい映画を配信していきたいと

思います。「蒲田行進曲」をまた撮ることになったら、僕絶対にオーディションに行きます（笑）。ヤスの役で。オーディションを受けたら、絶対受かる自信あります（笑）。



### 中尾明慶のサイン色紙を 3名にプレゼント！

「僕、サインってないんですよ。そういうと色紙にまっすぐ名前を書く中尾。字をほめると「何回も書いているので、自分の名前だけはうまいんです」とニコリ。後輩が増えてきたというが、かわいがられる年下キャラは健在。

PRESENT



OKAYAMA MOVE UP

検索

## vol.2 『便秘状態 ～何事もOutputからのInput～』

### BAZ-K (以下B) : OKAYAMA HAIR COLLECTION を始めたきっかけは?

岡本 (以下岡) : 4年前に、バックボーンを作ろうというコンセプトを持って立ち上げました。僕が30代のときは、数多くの美容師発信のものがあつたし、20代で自分がお店を出したときは毎週クラブでイベントやヘアショーをしたりと、アンダーグラウンドなところで自己発信をする場があつたんです。そこからの派生で、ショーを大きくして様々なホールでもやっていたんですけど、そんな活動をやめてから10数年以上経ってふと周りを見ると、岡山美容師さんたちが集まっ



て何かをするってことがなかったんです。ちょうど僕が30歳の時の話なんですけど、ロサンゼルスでロングビーチという場所で行われる、アメリカで一番大きいトレードショーへ、岡山美容師さんが10数人が集まり、**JAPAN チーム**として出場して、ヘアショーをしたりと、すごい美容師から発信をしていたのね。そのショーは、各国がセバスチャンやヴィダルサスーンなどのブランドメーカーについてブースを作りショーをするんですけど、**JAPAN チーム**はジョイコジャパンというブランドのチームで出場しました。結果そのショーを2日間して、**ベストオブショー**というタイトルを取ったんですけど、それをやる時のパワーのベクトルはすごい外に向いていたんですね。ただ、今はみんなちっちゃくまとまって仲良くするとか、大きい店もあるんだけど、やっぱりやりたいことを自分がこじんまりまとまっているから、それをもっと共有して何か大きいことをしたほうがいいんじゃないの?ってことで

### OKAYAMA HAIR COLLECTION を立ち上げました。

### B : なぜこうクラブとかアンダーグラウンドなところから行きたいって思ったんですか?

岡 : やっぱり若いころっていうのは方法も場所もないじゃないですか。そしたらストリートパフォーマンスから始めるしかないんですよね。だから当時よかったのはディスコをディスコじゃないふうにするとか、要はディスコをクラブ化していくっていう、ディスコのムーブメントを今のクラブのようなものにしていて、それにヘアファッションを取り入れてましたね。

### B : そのころは美容業界自体は盛り上がっていたんですか?

岡 : 盛り上がる前だね。ちょうどバブルの時ってディスコは流行ってたけど、美容師は全然だめだったの。今の時代と同じで3K (キツイ、汚い、危険)。その中で時代を乗り越えていこうってすると、やっぱりアンダーグラウンドなところじゃないと発信できないんですね。で、例えば水曜日はもう美容師 DAY にして、美容師さんが来る日にしていましたね。オーナーたちに言って美容師は入場料を半額にして、美容師さんと服屋さんを含めてイベントをしていました。

### B : 沖野さんに聞きたいんですが、今もしそういう美容師が半額、服屋さんが半額のイベントがあつたら行きますか? またそんなイベントを求めていますか?



沖野 (以下沖) : 人は集まるとおもいます。僕もクラブでヘアショーをやったことがあるんで、そういう発信はすごい楽しいと思うし、実際今の若い美容師さんはあまり外に出て行く機会が少ないと思うので、もっとそうやって広がれば楽しくなると思います。

岡 : ただ、今の時代は仲間がまとまってこじんまりすることが多くて、わざわざそこへ行かなくても SNS などで情報をキャッチできるんですよね。昔は人に会うのも、そこから何かを知るにも、そこへ顔を出さないとダメだったから、アンテナ張ってる子はそういうところへ顔を出していたけど、今はそんなことは要らないから、多分今の時代で同じことをしてもニーズがないね。

### B : Facebook などの SNS の情報でお腹いっぱいになっちゃてる面がありますよね。今の時代でやるとあまり良くないですか?

岡 : 良くないというかそのベクトルが求められていない。だから何か違う方法で集約しようとして考えたのが OKAYAMA HAIR COLLECTION でもあります。

### B : そもそもヘアショーは、どういう動機でやっているんですか?

岡 : やっぱり自分の技術とか自分の美容師像

を出していく。そこに女性像があるじゃないですか。あと世界観を証明する。

B : それは誰に対して? お客さんに見てもらいたいのか、同業者に見てもらいたいのか。

岡 : 全てですね。じゃあ F I ってどう? F I の車も買わないけど、イベントやテレビ放映ってすごいするじゃないですか。それと同じように、最先端のものや新しいものを自分で表現することですよ。そのために研究もするし、努力もする、そこで世界までとはいかなくても日本で認められたい人がいっぱいいるわけなんです。そしてそういったコンテストなどにエントリーして賞を取れば、ジャーナルが結構認めてくれる。そういう自己発信をすることも **出力、つまりアウトプット** の1つです。もちろん、賞や名誉などを手に入れる人はごくわずかですが、そこはチャレンジなんです。失敗のほうは95%くらいで、認められる人が5%くらいかな?でも、

### 『チャレンジしないと成功しない』『チャレンジしないと失敗もしない』

どっちを取るかなんです。最近の若い子は失敗を恐れて、チャレンジをせずに失敗しないことを取るのが多くて、情報ばかり入れてお腹いっぱいになっているわけよ。出力より入力先なんですね。考え方として、入れることばかりで、出さないから

### 便秘状態

大事なのは森羅万象、どんなものも出して入れるんですよ。

### B : 今回のインタビューを行うにあたって、岡山ビューティーモードの学生約 100 名から質問をいただいたのですが、まずは質問の中で一番多かった収入について教えてください。

岡 : 相場でいうと、最初は多分月収 **15万~16万**ですね。

B : 次に素朴な質問ですが、寝る時間とか休みはどれぐらいありますか?

岡 : まず、休みっていうのが完全1日オフなのか

どうか。美容師って休みの日は講習やコンテストがあつたりもする。それが休みなのか仕事なのかってところでしょ。休みと捉えて休みの日にどここの講習行つたんですっていうのと、休みなに行かされたんだっていうのでは、大きな違いがありますよね。休みは、普通じゃないです。サービス業なので。サービス業は人が休みの時にサービスをする仕事です。だから祝日とか休日など、**お客様がオフの時に自分の時間を使ってサービスする**っていう感じ。でも休まないとい体壊れちゃうんで、大体の美容室は月で隔週タイプじゃないかな。

B : ちなみに寝る時間はどのくらい? 沖野さん  
沖 : 取ろうと思えば取れます。時間の使い方でしょ。

岡 : 楽しかったら寝たくないよね? **美容師で一番大切なのは、ライフワーク**というか、お店で働いている時間以降の使い方なんですよ。

B : 沖野さんにとってライフワークは何?  
沖 : **人に会うこと**ですね。人と会って酒飲んで。

例えば、一人で行けるお店が欲しいとか、**自分の居場所を外に作って**ることがすごいカッコよかったんです。そこから輪が広がって知り合いが増えて、外に居場所がたくさん出来てきつつある。僕も先輩に教わってするようになったんで、下の子にもそれを見せて、そういうことしてほしいし、僕も引つ張って連れて行ったりして、よろしくお願いします!みたいな紹介したりして。僕もそうやって紹介してもらってたんで。

### B : 岡山の県民性、文化から考えて、美容業界全体の限界ってぶっちゃけ感じたり、あつたりしますか?

岡 : 今の一番の問題は、やっぱり、.....

気になる続きの他、カリスマ美容師ブーム時代の裏側や、今後の美容業界の動向、専門学生の皆さんからいただいた質問へのアドバイスなど、**ここには書ききれなかった、2時間以上で渡るぶっちゃけトークの続きはWEBで!!**

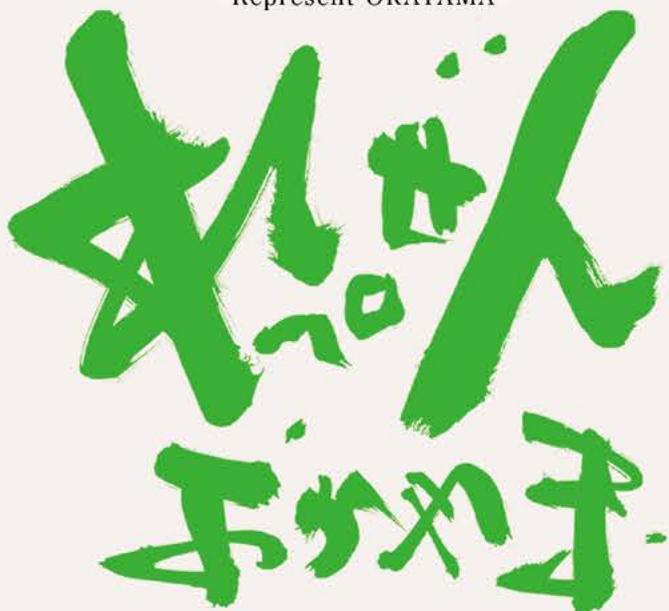


Interviewer  
BAZ-K  
人気セレクトショップ「THE MANSION」のオーナー。セレクトにとどまらず、オリジナルブランド(W/B/LU/E)の展開の他、アーティスト活動、イベントプロデュース、BARの運営など多岐に渡り活動を行う。

Guest  
岡本 耕司 Koji Okamoto  
岡山の有名サロン「hair craft neo」オーナー。OKAYAMA HAIR COLLECTION を立ち上げ、実行委員長を務めるなど、多岐に渡り、岡山の美容業界を盛り上げるべく活動を行う。

Guest  
沖野 良二 Ryoji Okino  
岡山の有名サロン「hair craft neo」スタイリスト。コンテスト「カトレアプロフェッショナルトロフィー2015」フォト部門にて、新美賞受賞など、実力派スタイリスト。

-Represent OKAYAMA-



アーティスト活動・アパレル・イベントプロデュース業など、多岐に渡り活動を行うBAZ-KがMCとなり、毎回様々なジャンルの方をお招きし、岡山代表として、あらゆる視野から、「ぶっちゃけで」対談を行うコーナー。今回は岡山の有名サロン「hair craft neo」の岡本オーナー、スタイリストの沖野さんと岡山のサロン業界について、ぶっちゃけトーク!!

学生インタビュー協力：専門学校岡山ビューティーモード



**hair craft neo**  
ADD. 岡山市北区平和町3-6-2F TEL. 086-223-9523  
OPEN. 11:00-19:00 (tue-fri) / 10:00-18:00 (weekend/holiday)  
定休日: 毎週月曜日 / 第1火曜日・第3日曜日  
HP. <http://www.haircraft-neo.com>

数々のコンテスト受賞歴をもつ東京系Stylistが集まるトップサロン。トレンドを先取りし、業界を牽引し続ける岡山の有名サロン。最新スタイルをみそめたいならhair craft neoへ。



**THE MANSION**  
ADD. 岡山市北区平和町3-5 TEL. 086-238-7793  
OPEN. 11:00-20:00 (mon-fri) / 11:00-21:00 (weekend)  
HP. <http://www.themansion-web.com>  
ONLINE SHOP. <http://shop.themansion-web.com>

NYから買い付けしてきたストリートラインを中心に展開する他、オリジナルブランド「W/B/LU/E」、「OKAYAMA CITY」、「OYCE」を展開し、全国から注目が集まっている。

## Special Interview Column

## DREAM ARTIST

vol.5 武川浩昭 HIROAKI TAKEKAWA

## 音楽でみんなを幸せにできたらいいよね！



MC 玉川洋輔  
1989年9月12日生まれ  
岡山県出身



武川浩昭  
1976年生まれ  
岡山県出身

## on Starting Point

## 「めっちゃかっこいいと思った」

玉川：シンガーソングライターになったきっかけは何ですか？

武川：うーん、僕は、歌うっていうよりも楽器がしたくて音楽を始めたんですよね。

玉川：どうして楽器だったんでしょうか？

武川：僕は目が不自由で今は光ぐらいしか見えてないんですよ。中学までは字はなんとか見えて書けたけど、高校になったら字は読めなくなってしまった。そうすると点字を使うことになるんですが、中学から点字を始めていたんだけど、追いつかなくて。高校では勉強に追いつけなくなってしまいました。そうするとストレスがたまるとして、半分うつ状態ぐらいのところまでいって。その時に一緒に学校の音楽をやっている人がいたんですよ。それがめっちゃかっこよくてね。音楽はもともと好きだったんだ

けど、それがきっかけですね。

玉川：そこからシンガーソングライターに移行していくんですか？

武川：最初はカバーですよ。ギターをやって、ドラムを叩きたくってドラム、そしてベースもやりました。作曲を始めるのは17、18になってから。ちょうど小室哲哉さんが表に出てきたところで、シンセサイザーにも興味を持ちました。



撮影・谷 惇平

## on Live

## ライブで人の心を動かしたい

玉川：先日も共演させていただいたんですが、ライブ活動も精力的ですね。

武川：6月にアイブラザでイベントをやりまして。来てもらったことで、元気になる、何かやろうっていう気持ちになるようなライブになったらいいなと思っています。というのも、人と人とのつながりって薄くなってきていると思うんですよ。困ったら助けよう助けてもらおうとかそういう……。でも、そういったなかで頑張っている人たちはたくさんいると思うので、ライブで何かできたらって思うんで

す。だから、ご縁っていうのかな、人と人とのつながり方っていういろいろあると思うんだけど、そのなかでいろいろな方に来ていただけたらなって思っています。

玉川：武川さんにも僕にも夢があって、お客さんそれぞれにも夢ややりたいことがあると思うんですよね。それがぶつかりあった時に何が起きるか。ライブにはそんな期待がありますね。

武川：歌で人の心を動かせる活動ができたらいいですよね。

## For the reader

## やりたいことは貫け！

玉川：最後に読者にメッセージをいただけますか？

武川：夢って人によって違うと思うんです。先日聞いた話ですが、ある大学で

「あなたの夢は何ですか」って尋ねたら、「就職」って返ってきたそうです。それもまああるんだろうけど、なんか違うなとも思うんですよ。

玉川：お金を稼ぐことってことでしょうか。とりあえずどこかに職に就こうみたいな？

## on Dream

## みんなが幸せになれるように

玉川：武川さんの夢って何ですか？

武川：音楽はずっとやっていくつもりですが、近く結婚するのでまずは家族、友達、そして縁ある人たちがみんな幸せになる。それが僕の夢ですね。そのためには、まずは自分が幸せになること。僕の場合は自分の夢を追っていくことなだけで、それができれば周りのみんなも幸せになっていくと思うんですよ。僕はよく「たけさんいつも笑ってるよね」

「楽しそうだね」って言われるので、そのスタンスを保ってって、夢を与えるような存在でありたいと思います。

玉川：僕は、夢があるから自分は生きていけるって思っています。音楽をやっていなかったら他の道で夢を追っていたとは思いますが、今は音楽をやっているのでプロになって、いい曲を書きたいんです。

武川：いろんな形でいい方向にいけるようにね。

武川：うん、まあ、その答えが何だっていうわけじゃないけど、僕は何か違うんじゃないかなって思うんです。それと、夢はないみたいな風潮もありますよね。でも僕、少しでも自分がしたいと思うこと、やりたいって思うことがあったら、それは夢

を見つけてるってことだと思うんですよ。そしたらそれを貫くとか、磨いてほしい。そうすれば輝くんじゃないかなって思います。

玉川：そういうふうの流れを変えていける音楽を発信していきたいですね。



## 今後もライブイベント続々！

しあわせのわ LIVE

【日時】5月30日(土) 14時開演【会場】れんげ亭(倉敷)

しあわせのわ であいつながら チャリティーコンサート

【日時】6月13日(土) 14時開演、17時終演予定

【会場】西川アイブラザ(岡山市)

CD情報 たけさんオリジナルアルバム 13曲収録

価格 ¥1000 このアルバムの売り上げのすべては、しあわせのわ基金として地元の支援活動に利用させていただきます。



## 少し先になるけど…ワンマン決定！

玉川洋輔 ワンマンコンサート -DREAM STATION- Season3

【日時】10月18日(日) 18時30分開場、19時開演

【会場】BLUE BLUES (岡山市北区表町3丁目12-12)

【料金】前売り ¥2500 当日 ¥3000 + 1ドリンク制

Ameba : <http://ameblo.jp/0912yosuke1225/>

facebook・Twitter : 玉川洋輔で検索

OKAYAMA MOVE UP PRESENT'S

# MOVE UP BOOKS

powered by

TSUTAYA

人生が「アがる」一冊を、あなたに。

vol.1

## 夏直前!! ボディメイクしたくなる本

女性が憧れる理想のボディの女性タレント「マシュマロボディの小嶋陽菜」、  
「メリハリボディの藤原紀香」、「マネキンボディの佐藤江梨子」、「ふんわりボディの深田恭子」。  
彼女達実践している美容法を紹介、理想のボディを手に入れて心もカラダも元気に!



Category 『白湯美容法』

### 白湯毒だし健康法

著者: 蓮村 誠

Comment from TSUTAYA

手軽にできてお金もかからないので、誰でも始められます。「からだをあたためることで代謝や消化力が上がる」と評判の白湯飲み。加えて未消化物である毒を排出し、からだの中からキレイに健康になります。

select.01



Category 『スープ美容法』

### カラダが変わる、おいしいスープ出る。効く。

著者: 藤井 恵

Comment from TSUTAYA

ちょっと体調の悪いとき、なんだか調子が出ないときにも無理なくおいしくいただけます。どれも美味しく忙しいときに直ぐに作れるスープや、果物を使った甘い系のスープも載っているの、飽きなく楽しめます。

select.02



Category 『ヨガ美容法』

### 90分DVD付き はじめての楽しいヨガ 4週間プログラム

著者: HIKARU

Comment from TSUTAYA

1日10分で10才若返る、アンチエイジングヨガ。簡単で分かりやすく、毎日続けられます。自分の空き時間に合わせて10分で終わらせることも、1時間半しっかり練習することもどちらも選べるのも魅力です。

select.03



Category 『ヨガ美容法』

### 90分DVD付き カラダが変わる たのしい おうちヨガプログラム

著者: サントーシマ 香

Comment from TSUTAYA

一日15分でも出来る簡単ヨガ。壁を補助として使うので、身体が壁で安定して初心者でも手軽に出来ます。また、カラダが硬い人向けの無理のないバージョンも載っているの親切です。

select.04



Category 『ストレッチ美容法』

### ストレッチ 完全版 DVDレッスンつき

著者: 石井 直方

Comment from TSUTAYA

ストレッチ15分、スロトレ15分の30分で完了。トレーニングはイージーからハードまで、ベル設定で自分に合わせた運動が可能。「日常の健康のためのエクササイズ」ならば、特に道具も要らず重宝する一冊です。

select.05



Category 『ストレッチ美容法』

### ストレッチ

著者: 石井 直方

Comment from TSUTAYA

すぐに結果を出したいというよりも、体のことを大切に考えてダイエットをしたい人にはお勧めです。簡単なスロートレーニングで成長ホルモンを分泌させ、効率的に脂肪を燃やすダイエットの決定版。

select.06



Category 『糖質制限美容法』

### 「女性の脳」からストレスを消す食事

著者: 溝口 徹

Comment from TSUTAYA

糖質制限をするだけで、女性特有の不安イライラがスッキリ解消。疲れない、若返る、病気になる! 避けられないストレスを理解した上で、「がんばる」よりも「食生活」を変えよう、と選択肢を1つ教えてくれます。

select.07



Category 『糖質制限美容法』

### 糖質オフ! でやせるレシピ

著者: 牧田 善二

Comment from TSUTAYA

肉も酒もOKの新ダイエット法。たくさん食べてやせるおかず101レシピ。カロリーオフだと少量で満足感がないが、糖質オフだとしっかり食べていいので心が満たされます。代謝効率アップ目的でも楽です。

select.08



Category 『糖質制限美容法』

### 食品別糖質量ハンドブック

著者: 江部 康二

Comment from TSUTAYA

素材、市販食材、定番料理、外食やテイクアウト、飲み物を写真で紹介、量とカロリー、糖質量、蛋白質量、塩分量が一目でわかります。糖質ダイエットはこの本を見て糖質を考えながら食べればいいんです。

select.09



Category 『糖質制限美容法』

### 農家の台所 Farmer's KEIKO

著者: Farmer's KEIKO

Comment from TSUTAYA

農家だから知っている本当に美味しい野菜の食べ方、目からウロコの絶品レシピをご紹介します。簡単美味しい作りやすくなる料理がたくさん載っています。野菜本来の味を生かしつつ、簡単に手早く作れる全143レシピを掲載。

select.10

OKAYAMA MOVE UP  
特設コラボコーナー  
展開中!!

OKAYAMA MOVE UP!との特設コラボコーナー  
岡山県内TSUTAYA全店の書籍売場にて展開中!!

ここで紹介した書籍をお買い求めの方は是非、店頭へお越し下さいませ!!



Album.  
**CANZONI**

Artists.  
CHIARA CIVELLO

Comment from TOWER RECORDS.

世界三大カーニバルの一つベネツィア・カーニバル。華やかな衣装と仮面をまとった人々で町中は埋め尽くされ盛り上がり。その盛り上がりの中のちょっとした時間に聴きたいのはCHIARA CIVELLO。オールドスクールなアナログ・サウンドと最先端のサウンドの絶妙なバランスも聴きどころ。幻想的な空間にピッタリな曲となっています。

select.01



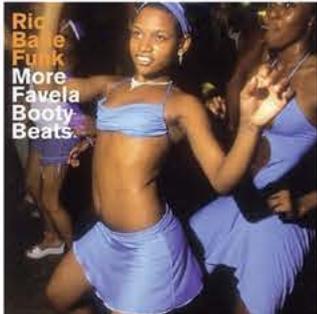
Album.  
**Alfonsina y el Mar XX Anos**

Artists.  
Tania Libertad

Comment from TOWER RECORDS.

南米では非常に有名な、世界遺産都市であるペルーのクスコで開かれる、太陽の祭りです。この祭りに合う歌声はこちらのTania Libertad。透明感のある歌声が光となって降り注ぎます。

select.04



Album.  
**Rio Baile Funk  
More Favela Booty Beats**

Artists.  
Various Artists

Comment from TOWER RECORDS.

こちらも世界三大カーニバルの一つ。リオのどこに行っても豪華な衣装を着た人々がサンバを踊りまくっています。その熱気そのままをCDにしたのがこちら。日本にいても思わず踊りたくなる曲が満載です！

select.02



Album.  
**Idealism**

Artists.  
Digitalism

Comment from TOWER RECORDS.

日本でも有名になったドイツのオクトーバーフェスト。外で飲めるビールは最高!! そんな時大音量で聴きたいのはDigitalism! ファンキーかつパンクディスコのセンスは天才的。体が動き出します。

select.05



Album.  
**The Album**

Artists.  
PANJABI MC

Comment from TOWER RECORDS.

インドで行われるホーリー祭。色のついた粉や水をかけあう世界一カラフルでハッピーなお祭りです! そんな祭りを思い出すのがPANJABI MC。パンガラをヒップホップのビートで再構築し、一旦きけば混沌の国インドがバッチリと表現されています!

select.03



Album.  
**R.**

Artists.  
R Kelly

Comment from TOWER RECORDS.

700機以上の気球が、早朝から夜までずっと空一面に飛んでいる気球のお祭りが国際バルーン・フェスティバル。空をイメージするのがR Kellyの「I Believe I Can Fly」この曲を聴くと空を飛び回りたくなります。

select.06

HMVにムーブアップコンセプトブースが完成!! 毎回「アガる音」をご紹介! 一度覗いてみて下さい!!

# MOVE UP! SOUND

いい音に出逢えば、毎日がアガる。

powered by **OHMV**  
the music & movie master

## vol.2 魂揺さぶる!! 「世界の“祭”MUSIC」特集



日本にいと毎日と同じように過ごしていませんか。

世界を少し見ると、わたしたちの知らないことが途方もないほどたくさんあります。今回は日本にいてもちよっぴり世界の祭りの気分が味わえる、そんな音楽を集めてみました。

忙しい毎日。少しの間、異国の世界を味わって堪能してみてください。



Album.  
**New Eyes**

Artists.  
Clean Bandit

Comment from TOWER RECORDS.

10万枚のチケットが1秒で売り切れると言われている、ベルギーでおこなわれる世界最大級のモンスターフェス「Tomorrowland」。今年出演するのはClean Bandit。ハウス・ミュージックにクラシック・ミュージックの要素を入れていく世界中で第1ヒットを記録!

select.07



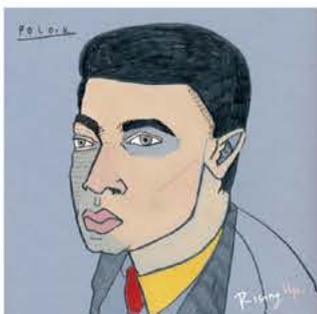
Album.  
**Parallels Of Infinite Torture**

Artists.  
DISGORGE

Comment from TOWER RECORDS.

メキシコ全土で行われる祝祭で、人々はガイコツを基調とした仮装や飾りつけをして、死者を敬います。そんなちょっぴり怖いお祭りを完全に怖くするのがDISGORGE。ジャケも怖いし、音は聴いてみてください。ゴアメタルやばい!!!

select.09



Album.  
**Rising Up**

Artists.  
POLOCK

Comment from TOWER RECORDS.

スペインといえば「トマト祭り」! お祭り好きの方は絶対に行くべき! その前に聴いていきたいCDはこちら。キャッチーで爽やかな歌メロをシティ・ポップと呼ぶにふさわしい軽妙なサウンドで聴かせるスタイルは相性抜群。Phoenixファンにもオススメです。

select.08



Album.  
**Panic Of Looking**

Artists.  
Brian Eno

Comment from TOWER RECORDS.

タイで行われる人々が一斉にランタンを上げる祭りコムロイ。映画「塔の上のラプンツェル」のモデルとなったといわれており、世界一幻想的なお祭りではないでしょうか。そんな幻想的な雰囲気を出してくれるのがアンビエントの巨匠Brian Eno。空間を演出したいならこの1枚です。

select.10

## DANCEの道

EXILE TETSUYA “男を上げる” Monthly Column supported by ANGFA

第33回

## 皆さんの夢は何ですか??

皆さんの夢は何ですか??

そんな事を唐突に聞かれたら、どのくらいの速度で答えられるでしょうか? そういえば今思い返してみると僕が初めて夢という夢を持ったのは中学1年生の時、水泳でオリンピックに出場したい! だったかもしれないです…。親に目指してみれば? と言われたのが始まりだったと思いますが、確かにそう思っていました。

しかしその夢は中学3年生の時にあきらめてしまい、もっと現実的で将来設計もしやすい大工さんになる! という夢というか目標が変わった瞬間を今でも鮮明に覚えています。もちろん大工さんも立派な仕事だし魅力的でした。必ず立ち親方になると心に決めて高校も建築科に行き、周りの友達も家業が大工さんだったり建築業が多かったです。このまま順調に行けば大工さんの夢はもしかしたら叶うと思っていた…ダンスと出会うまでは。(笑)

人生なんて何があるか分かりませんが、実際に大学にも行かず高校卒業してすぐに建築業に就職した僕が、今では大学の教壇で客員教授をやらせていただいでい

るのでから(笑)。昨年初めてのチャレンジでしたが、今年も引き続き淑徳大学 人文学部表現学科で2年目の講義が先日スタートしました。第1回目の講義は教室での座学ということで、パワーポイントや映像を作ってしっかりと準備をして、スーツに身を包み指示棒を片手に本番を迎えました! 今年も出席を取ったり、自己紹介したり、EXILEをより深く知ってもらおう事で、僕たちが何を表現したくて、実際にどんな方法で表現をしているか、そしてこの講義で僕が伝えたいことを生徒の皆さんに感じてもらいました。

そんな中の一つに夢のプレゼンがあります、まず色紙にみんなの夢を書いてもらうのですが、表現学科だけあって皆さん夢を書き上げるまでのスピードが速い(笑)。EXILEメンバーの中でよく出る話の中に、流れ星に夢を願うのは、その一瞬間に自分の夢を明確に願うことができるくらいの想いの強さを持っている、叶わない夢は無いらしいというのがあります。確かに願っただけで叶うのならそんな楽なことは無いですね(笑)。大切なのは情熱を持って想い続け更に行動し続けることなんだと改めて感じてい

ます。

生徒の皆さんからは、声優、アナウンサー、俳優、プロデューサー、イベント企画や雑誌編集など様々な夢が飛び出して来ましたが、驚いたのはプレゼンが躊躇なく思っきりで面白かったです。こういう時、1番に手を挙げて発言するのは勇気のいることですが、次々に手を挙げて躊躇なくプレゼンする生徒たちに驚きと頼もしさを感じました。真面目なプレゼンやおもしろキャラもいたり、今年も本当に楽しい講義になりそうです! 次回の講義からはダンスを実際に踊ってもらい僕のダンスという表現方法を通じて自分の表現へ繋げてもらおうと思っています。こうやって講義を続けて、いつか自分の仕事場で、あの時の生徒と一緒に仕事するのが、僕の新しい夢になりました!

最後の講義まで気持ちを込めて一生懸命に先生をしたいと思っておりますので応援よろしくお願いいたします。

さて、皆さんの夢は何ですか??

(TOKYO HEADLINE vol.641 より)



神奈川県横須賀市出身。19歳からダンスを始め、横須賀、横浜、東京などのクラブイベントで活動。ダンススクール「EXPG」にてインストラクターをしながら、さまざまなアーティストのバックダンサーとして活動。2007年1月、新生J Soul Brothersのメンバーに抜擢され、2009年2月にデビュー。同3月1日からはEXILEのパフォーマーとして多方面で活躍。

# TEAM 2020



# TEAM2020™ [www.team2020.jp](http://www.team2020.jp)

“東京から日本を元気に”を合言葉に2007年から社会的意義のある各種取り組みを行ってきた「TOKYO MOVE UPプロジェクト」では、東京オリンピック・パラリンピック開催が決まった2020年に向け日本を元気にする“TEAM2020”アクション宣言を展開中。みんなの思いを聞かせてください。



みんなを笑顔にしていきます♡



EXILE TRIBEを愛し続けます♡!!



一日一善!!



毎日笑顔



自分達から笑顔を発信していく!



SMILE(笑)



ステキな♡美容師になる!!



SMILE(笑)



毎日笑顔



happiness♡



みんなが思いやりの気持ちを持ってみんなが笑顔で過ごすことでパワーが生まれ元気になる



毎日笑って過ごす



EXILEみたいな生き方をする!!!



ずっとEXILEを応援し続ける

# TEAM 2020<sup>TM</sup>

from okayama vol.4

at 2015.1.30 JAPAN MOVE UP SPECIAL EDITION vol.5

Question >>

2020年を目指して日本を元気にしていくためにあなたは何をしますか?



ご協力してくださった方々、ありがとうございました!



54 JAPAN MOVE UP WEST

# OKAYAMA MOVE UP

隔月誌【オカヤマ ムーブアップ】 2015年5月11日発行 vol.14 MAY

- 発行人／源 眞典(株式会社HEADLINE WEST) 一木 広治(株式会社ヘッドライン)
- 発行所／株式会社HEADLINE WEST  
〒700-0925 岡山県岡山市北区大元上町12-14 Leeビルディング4F TEL:086-250-8089
- 編集・製作／株式会社ヘッドライン  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-9-6/パルビゾン3 403号

